

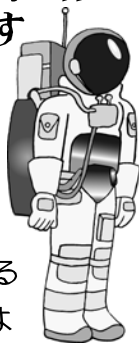


知っているようで
実は知らない…

今どきの時事ニュース

日本時間の6月8日午前5時12分、「宇宙航空研究開発機構（JAXA）」の宇宙飛行士**“古川聡さん”**、“セルゲイ・ボルコフ船長”、“マイケル・フォッサム飛行士”を乗せた**「ソユーズ宇宙船」**の打ち上げが行われ、無事成功しました。そして、6月10日の早朝には**「国際宇宙ステーション」**に到着し、全員無事に入室が完了。そして、約5ヶ月半に渡って“医学実験”や“科学実験”などが行なわれます。

今回、古川さんの宇宙ステーションでの主な仕事は、「宇宙に長く滞在すると、人間の体どのような影響があるのかを解明する医学実験」です。宇宙での生活は、地上と1日の長さが違うため、生体リズムに変調をきたして自律神経のバランスが崩れる恐れもあります。そこで古川さんは、自分の心臓の変化を24時間分析するそうです。このような実験をすることによ



ふるかわさとし 日本人宇宙飛行士**“古川聡さん”**が 「宇宙ステーション」に無事到着

り、夜勤勤めで生活パターンが不規則な人などの健康管理に役立つ情報が得られるそうです。

また、無重力の宇宙では骨や筋肉の衰えが早く、運動するだけではその衰えを防げないことが分かっています。そこで古川さんは宇宙にいる間、自らその治療薬を飲んで薬の効果を検証するそうです。その他にも、今後の医学界に大きく役立つような実験が数々行われます。

宇宙飛行士のみならず、**“医学博士”**でもある古川さんだからこそ可能なこれらの実験。今後の医療に大きな期待が膨らみますね。

これまで宇宙ステーションに長期滞在した“日本人宇宙飛行士”は、09年の若田光一さん、09～10年の野口聡一さんに続き3人目。**飛行士候補に選ばれてから“12年”、ようやく夢が叶ったという古川さん**ですから、充実した5ヶ月半を過ごして頂きたいですね。



体のツボを



見つけてみよう！

けんぐう 肩髁

「髁」は骨のすみ、先端という意味です。したがって、この「肩髁」は“肩の骨のすみに位置するツボ”という意味になります。

人間の体にある「ツボの数」は、正式に認定されたものだけでも“361個”ありますが、それ以外にも人間の体には“1000個以上”のツボがあるといわれています。そこでこのコーナーでは、「人間の体にはどこにどんなツボがあるのか」をイラストを使ってわかりやすくご紹介していきます！ぜひ、“ツボさがし”や“ツボの勉強”にお役立て下さい。



ツボの見つけ方

腕を真横に上げ、その状態で肩の先端や腕の付け根の辺りをまさぐると窪んでいるところがあります。そのくぼみが肩髁です。

効果・効能

「肩髁」は慢性関節リウマチ、五十肩、肩こり、首から肩にかけての痛み、腰痛、急性熱性病、熱病を原因とした前腕部の痛みやうずき、脳血管障害による半身不随、歯痛などの治療に用いられています。

